

ゆめみにゅーす



YUMEMI ZOO



季刊 VOL. 36
発行日 平成27年5月4日
発行責任者 夢見ヶ崎動物公園
問い合わせ 044-588-4030

飼育展示数 哺乳類:25種226点
鳥類:26種112点
爬虫類:29種67点
(平成27年4月末日現在)

ラマのトレーニング中です。

ラマのタイタンとナンがやってきておおよそ半年が経ちました。お披露目の日に突然交尾を始めるなど、なにかと話題になりがちでしたが、最近ではしばしば職員がラマと触れ合う姿が見られると思います。

これは、体を触らせる代わりにおやつペレットが食べられる、という学習付けを行い、人に触れることに慣れてもらうためのトレーニングをしているところです。上手くトレーニングが成功すれば、彼らの行動の観察がしやすくなる他、処置や診療のストレスが少なくなります。また、家畜と野生種の違いはありますが、他の動物種にも応用できる部分もあります。

決してやみくもにおやつをあげたり、べたべた触ったりしているわけではありませんので、どうか担当職員の奮闘とラマたちの反応を楽しみながら見守っていただければと思います。



★新人職員紹介★

まだ、一日中レッサーパンダを窓から見ながら、仕事をできる職場にいることが自分でも信じられません。

(事務 鈴木淳)



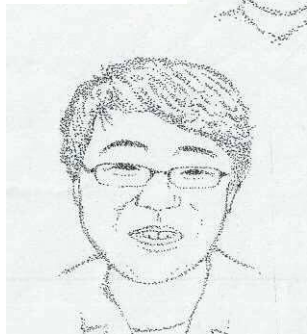
早く仕事に慣れるよう頑張っています。よろしくお願いいたします。

(飼育 村田美代子)



初めまして！早く現場や地域の皆様になじめるよう頑張ります。よろしくお願いいたします！

(飼育 山本彩子)



初めて夢見ヶ崎動物公園で働くことになり毎日ウキウキしています。

(飼育・診療 佐藤吉記)

園の職員の方々と力を合わせて、今まで以上に市民のみなさんに愛される動物公園を目指して頑張ります。

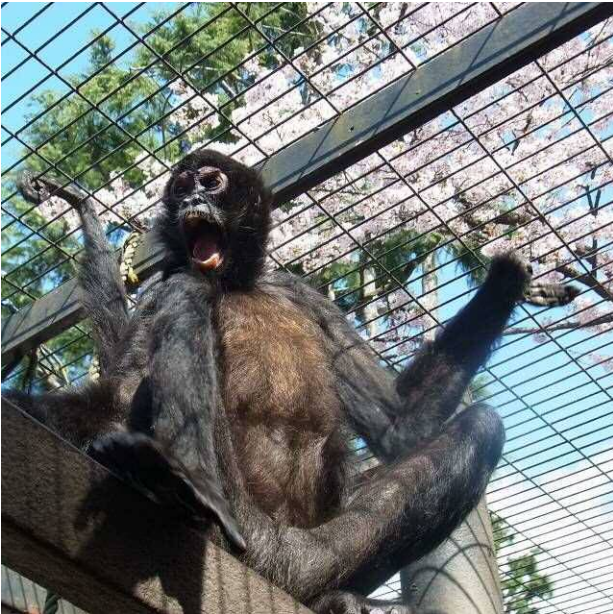
(園長 岩瀬耕一)

10年ぶりに動物公園に復帰しました。新たに始まった21年目の夢見でがんばっていきます。(飼育 湯澤満)

★ピックアップ動物★

クモザル

哺乳綱 霊長目 クモザル科



熱帯雨林に生息し、ほとんど樹上から降りずに生活します。長い手足と尾が、蜘蛛（クモ）のように見えることが、その名の由来です。

個体差はありますが、「足場」を尾でつかんでぶら下がったり、食べ物を前足ではなく尾でつかんだり、とても器用な尾の使い方をします。尾の先端の腹側には毛が無く、人間の指紋のような細かなしわが滑り止めとして役立ち、また非常に敏感な場所でもあります。

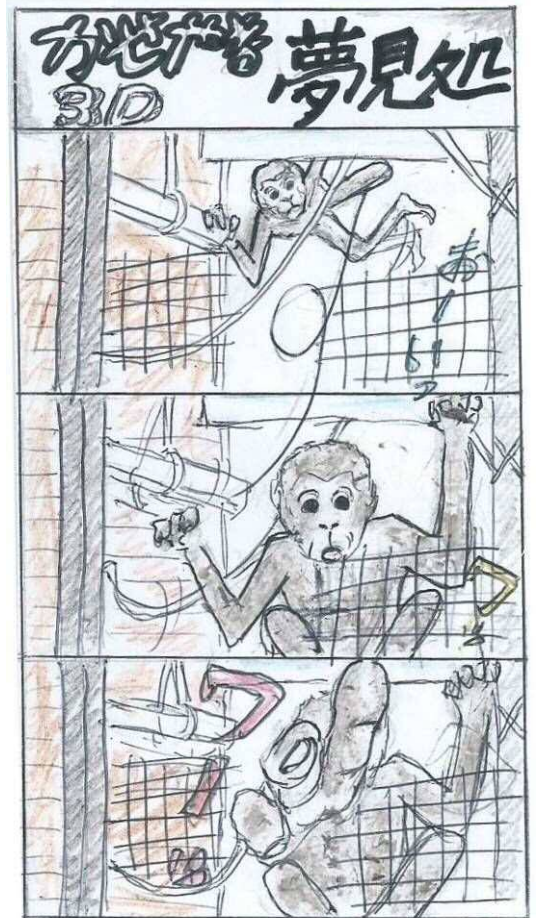
現在夢見ヶ崎動物公園で飼育しているクモザルは、雑種のメス1頭のみで、愛称はサマンサです。長く垂れ下がった陰部をみて、オスだと間違われることが多いのですが、あれはオチンチンではありません。多少人見知りをするのですが、穏やかな性格で、仕事中の飼育スタッフの手をつかんだり、水道ホースから出る水を直接飲みたがったりします。また、ちょっとイライラしたり不安を感じたりすると、体を掻くようなしぐさをします癖があります。

餌の好みは、急に「さつまいもプーム」が来たり、昨日まで残さず食べていたトマトに飽きてしまったりと、気まぐれです。

獣医の日記

生き物の体の機能に「代謝（たいしゃ）」と呼ばれるものがあります。これは、体に取り込んだ様々な物質を原料に分解や合成をおこなう化学反応のこと…と言うと難しいのですが、餌を食べて自分が動くエネルギーを作ったり、薬が体に吸収されて作用したり…ということが身近な例です。一般的に、体が小さく、年齢が若く、体温が高いほど代謝のスピードは速く、動物種によっても異なります。

今年のお正月頃、体重130kgのゾウガメ・ユメタが足を痛めました。カメは代謝が遅い動物の代表です。食べた餌がウンチになって出てくるまで1ヶ月かかることもあります。それに加えて、いくら暖房を入れているとはいえ寒い季節で、変温動物であるカメの体温は夏より低めです。投薬治療を開始したのですが、代謝が遅いということは薬が効くのも、体調がよくなったり悪くなったりするのも遅いということで、治療の効果の判定にも時間がかかります。効き目がいまいちに見えるからと言って薬を増やしたら、気付いた時には多すぎるということにもなりかねないので、もやもやしながら我慢です。結局、薬が効いたのか自然に治ったのかもあやしいくらいゆっくりと、3週間ほどかけて元通りになってくれましたが、同じ症状で同じ治療をしても1日で効果が出る動物もいるのに…と、改めて生き物の体の不思議を感じることとなりました。



★動物たちの主な移動(平成27年2月1日～平成27年4月3日)★

レッサーパンダ(♀1搬出)、ミノヒキチャボ(♀1死亡)、アカリス(♀1搬入)、ホンシュウジカ(♀1死亡)